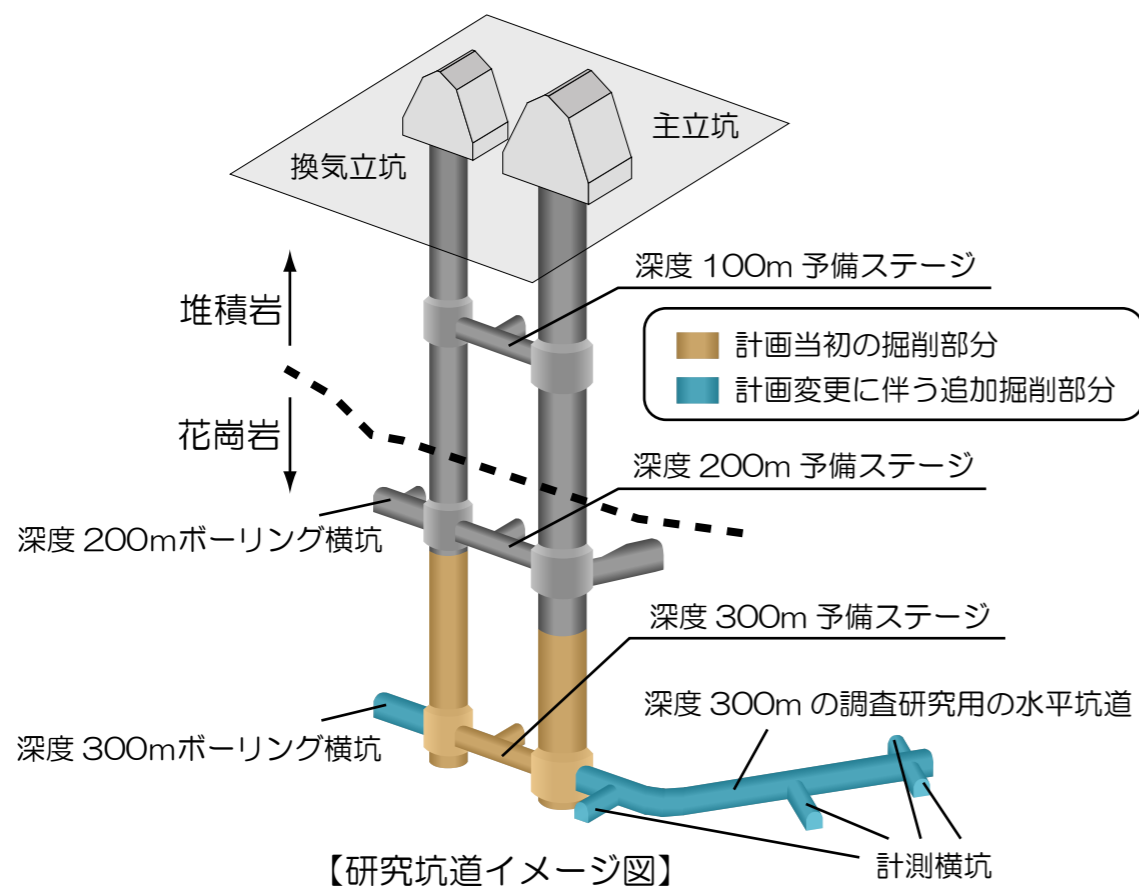


スポット
ニュース

平成20年度 瑞浪超深地層研究所 事業計画の一部変更について

平成20年度の瑞浪超深地層研究所の事業計画の一部を変更しました。

平成20年度の研究坑道の掘削は、当初、深度300m程度まで主立坑と換気立坑の掘削及び深度300mに主立坑と換気立坑をつなぐ水平の坑道（「予備ステージ」といいます）の掘削を行う計画でした。今般、これに加えて、深度300mに調査研究用の水平の坑道を掘削します。



《変更理由》

深度300mは、調査の対象である結晶質岩中に位置しており、深部と異なる地質条件（割れ目が多く湧水の可能性がある）を有していることが分かってきています。この深度で調査研究を実施することにより、深部での調査研究の成果と合わせ、技術の高度化が可能となります。また、水平坑道を利用した研究の場を早期に確保し公開することによって、一般の方々との相互理解の促進に一層貢献できると考えております。

深度300mの主立坑と換気立坑をつなぐ 水平の坑道の掘削作業

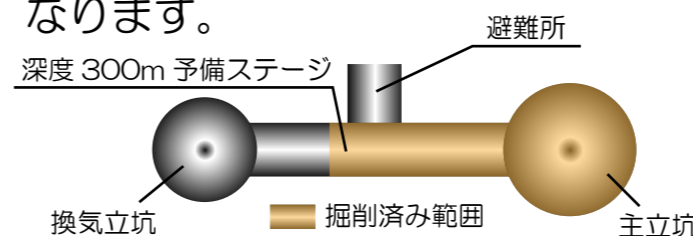
瑞浪超深地層研究所では、主立坑と換気立坑をつなぐ水平の坑道の掘削（「予備ステージ」といいます）を行っています。

9月22日現在、主立坑側から約20.1m掘削を行いました。

この坑道は、高さ3m、横幅4mの幌形（ほろがた□このような形）になります。



深度300mの主立坑と換気立坑をつなぐ水平の坑道の様子
（写真：主立坑側より撮影）



来月の主な作業予定（10月）

【瑞浪超深地層研究所】

- ①換気立坑の掘削作業（9月22日現在 主立坑：深度300.2㍎、換気立坑：深度264.7㍎）
- ②深度300mの主立坑と換気立坑をつなぐ水平の坑道の掘削作業
- ③深度300mの調査研究用の水平坑道の掘削作業
- ④水平の坑道（深度100㍎、200㍎）の既存ボーリング孔を用いた水圧等の長期観測
- ⑤既存ボーリング孔（MSB-1,2,3,4号孔、MIZ-1号孔、05ME06号孔）での水圧等の長期観測
- ⑥排水処理設備におけるふっ素、ほう素の除去後の排水継続
- ⑦狭間川における流量観測及び用地周辺井戸での水位観測
- ⑧研究坑道の排水等に伴う環境管理測定
- ⑨表層水理観測（気象観測、地表の傾斜量の観測等）
- ⑩名古屋大学との共同研究（ひずみ計測等）
- ⑪東濃地震科学研究所との研究協力に伴う岩盤の傾斜の長期観測等

【正馬様用地】

- ①既存のボーリング孔での水圧等の長期観測



地層研ニュースに関するご意見・ご要望や瑞浪超深地層研究所の見学のご希望などについては、下記の連絡先までお願いいたします。

【電話】0572-66-2244(代表) 【FAX】0572-66-2124 【E-ル】tono-ck@jaea.go.jp

《東濃地科学センターホームページ：http://www.jaea.go.jp/O4/tono/index.htm》

東濃地科学センター 地域交流課（栢、川瀬、牧田、福島）

「瑞浪超深地層研究所に係る環境保全協定書」 第2条に基づく排水水等の測定結果 (平成20年8月分)

【採取日：平成20年8月5日】

単位：mg/ℓ
(水素イオン濃度はpH)

測定項目	管理目標値	工事排水水	狭間川下流	※1 立坑の湧水	※2 狭間川上流	※3 掘削土の 溶出量(主立坑)	※3 掘削土の 溶出量(換気立坑)
水素イオン濃度	6.5～8.5	7.2	7.3	9.3	7.6		
浮遊物質	25以下	1未満	8		6		
カドミウム	0.01以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
全シアン	検出されないこと	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず
有機燐化合物	検出されないこと	検出されず					
有機燐	検出されないこと					検出されず	検出されず
鉛	0.01以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
六価クロム	0.05以下	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満
砒素	0.01以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
総水銀	0.0005以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
アルキル水銀	検出されないこと	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず
PCB	検出されないこと	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず
トリクロロフル	0.03以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
テトラクロロフル	0.01以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
四塩化炭素	0.002以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
ジクロロメタン	0.02以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
1,2-ジクロロエタン	0.004以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
1,1,1-トリクロロエタン	1以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
1,1,2-トリクロロエタン	0.006以下	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満
1,1-ジクロロエチレン	0.02以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
反-1,2-ジクロロエチレン	0.04以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
1,3-ジクロロプロパン	0.002以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
チウラム	0.006以下	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満
シマジン	0.003以下	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
チオベンカルブ	0.02以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
ベンゼン	0.01以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
セレン	0.01以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10以下	0.7	0.3	0.11	0.1		
ふっ素	0.8以下	0.4	0.2	9.0	0.1	0.2	0.2
ほう素	1以下	0.38	0.21	1.3	0.02	0.03	0.04
塩化物イオン	—			150			

※1 立坑の湧水の値は排水処理によりふっ素・ほう素を除去する前の湧水の値です。排水処理後、狭間川へ排水します。
 ※2 狭間川上流は排水が流れない場所での採水のため、値は狭間川の河川の値となります。
 ※3 掘削土の溶出量は管理の対象となりませんが、湧水は排水処理プラントの運転の参考、河川上流は河川状態の把握等のため測定しています。
 ※4 空間放射線線量は3ヶ月間の集積空間放射線線量を1時間あたりで表した値。
 ※5 参考値

【測定期間：6月27日～9月末日】

花木の森散策路における空間放射線線量率	参考値	測定結果
	測定中 周辺地域の空間放射線線量率と同等 ※5	測定中 3ヶ月の集積空間放射線線量 ※6 から算出

【掘削区間毎の掘削土溶出試験結果(主立坑)】 (単位：mg/ℓ)

項目(参考値)	ふっ素 (0.8以下)	ほう素 (1以下)	砒素 (0.01以下)	鉛 (0.01以下)	総水銀 (0.0005以下)
掘削区間					
296.6m～300.2m	0.3～0.5	0.10～0.22	0.005以下 ※～0.012	0.005以下	0.0005以下

【掘削区間毎の掘削土溶出試験結果(換気立坑)】 (単位：mg/ℓ)

項目(参考値)	ふっ素 (0.8以下)	ほう素 (1以下)	砒素 (0.01以下)	鉛 (0.01以下)	総水銀 (0.0005以下)
掘削区間					
246.8m～252.0m	0.2～0.4	0.10～0.12	0.005以下	0.005以下	0.0005以下

※参考値を超えた当該掘削土については8月19日に全量を専門処理施設に搬出を完了しました。

瑞浪国際地科学交流館 ミニギャラリー展示案内

瑞浪国際地科学交流館の1階のミニギャラリーでは、「絵手紙とゆかいな書道展」の作品を展示いたします。是非、交流館へ足をお運びください。
 また、展示作品の募集も随時行っております。展示は無料ですので、お気軽にお問合せください。

【期間】10月4日(土)～10月31日(金) 10:00～19:00

【場所】瑞浪市明世町戸狩字大狭間36-8 (入館無料)

【休館日】年末年始

《展示に関するお問合せ先》

地層研ニュース表面の連絡先へお問合せください。

瑞浪超深地層研究所を見てみませんか？

瑞浪超深地層研究所では、地下を体験できる施設見学会を下記のとおり開催します。希望される方は事前申込が必要となりますので、10月23日(木)までに住所、氏名、電話番号をお知らせください。また、申込み多数の場合は締切り前に受付を終了させていただくこともありますのでご容赦ください。なお、当施設見学会は毎月開催する予定です。

【開催日時】平成20年10月26日(日) (9:30～11:30)

【内容】地下約200mの世界を体験していただきます。

【対象】小学校4年生以上

(工事現場での安全の確保のため、お子様の場合は小学校4年生以上の方に限らせていただき、保護者同行をお願いしております。また、歩行困難な方等はお控えいただきますようご協力をお願いいたします。)

※氏名等の個人情報は、当機構主催の見学会や講演会等のご案内に使用させていただく場合があります。